問 東海村の「顔」、雑草繁茂でいいのか

答 アダプト制度、導入の可能性を検討



光風会
恵利（えり） いつ 議員

問 **役場では、庁舎敷地全域に雑草が繁茂し、「使われなくなった施設のようで残念」との声がある。植栽や花壇をどのような考え方で管理しているのか。また、来庁者が気持ちよく利用できる環境整備についての考えは。**

答 管理基準は設けていないが、造園業者による年5回の除草・樹木剪定、シルバー人材センターによる年3回の管理を実施。気象の変化で草木の成長が早く、十分な対応ができていない面もある。今後、大規模な外構改修を具体化する中で、植栽管理の合理化・効率化を図り、改善策を検討する。

問 **改修までの間も適切な管理が必要。「絆」や各コミセン周辺では、住民や団体が環境美化に取り組んでいる。住民や団体、企業等が花壇等の維持管理に参加するアダプト制度の導入を提案する。**

答 アダプト制度は有効な手法の一つと認識しているが、運営方法や安全面など課題もある。先行事例や背景・経緯を調査し、導入の可能性を検討する。



雑草が繁茂する東海村役場（9月1日撮影）

問 避難場所の陽圧化施設の安全性は

答 施設出入り時の被ばくリスクは低い



阿部（あべ） 功志（こうし） 議員

問 **原子力災害時の避難計画には困難な課題が多々ある。気圧を調整して放射性物質を防ぐ陽圧化施設ではエアコンは使えないという。夏は熱風、冬は冷気でリスクが大きい。施設の一つ、東海高校体育館の空調、トイレ、出入り時の気圧調整は。**

答 内閣府によれば内部循環式エアコンの使用は可能。東海高校のエアテントは空調を通した送風で陽圧化され、村整備の陽圧化施設は内部循環式であり、空調が使用できる。東海高校はエアテント内に仮設トイレを設置するほか、気密化された多目的トイレにテントを接続する。施設出入り時の被ばくリスクは極めて低いと考える。

問 **程度は軽くても被ばくは避けられない。一般家庭での屋内退避の危険性と陽圧化で防げない貴ガス対策は。**

答 陽圧化されたRC（鉄筋コンクリート）造で約9割、陽圧化のない非RC造で約6割の低減と評価。貴ガスはフィルターによる除去は困難だが、陽圧化施設での屋内退避は被ばくを低減できる。



東海高校の避難時用陽圧化施設
（エアテントを収納）